



塩と暮らしを結ぶ運動（暮らしお）では、2024年8月25日（日）にkhbぐりりホール（宮城県仙台市）で開催された「2024エコファミワークショップイベント」（エコファミリーしんぶん主催）に、ウチワの提供という形で協賛しました。

宮城県内で小学生及び家族向けの無料啓発情報誌を発行しているエコファミリーしんぶんが年に3回開催しているイベントで、読者層の子供たちに、工作や様々な体験をとおしてワクワク・ドキドキを届けるといふものです。

今回も、「お絵描き風鈴」、「シャカシャカキーホルダー」といった工作や、体験・実験系の「手作りフルーツオレと無果汁ジュース実験」、「そろタッチ体験&お絵描き光るうちわ」、また「プログラミングでわくわく自由研究」など、様々なワークショップが開催されました。

屋内での開催ではありますが、来場者の熱中症対策のため、暮らしおとして、ウチワを提供させていただきました。

当日は、不安定な天候の中、親子連れを中心に約650名の来場があり、各種のワークショップイベントを楽しんでいただきました。受付に設置したウチワも多くの方にお持ちいただき、会場内、またお帰りの際に活用いただきました。



写真提供：エコファミリーしんぶん



塩と暮らしを結ぶ運動では、2023年7月30日（日）に、宮城県仙台市のkhbぐりりホールで開催された「2023エコファミワークショップイベント」（エコファミリーしんぶん主催）に協賛し、塩飴を提供しました。

このイベントは、宮城県内で小学生及び家族向けの無料啓発情報誌を発行しているエコファミリーしんぶんが、読者層の子供たちに、工作や様々な体験をとおしてワクワク・ドキドキを届けようという企画で、年3回開催されています。

今回は、「お絵描き風鈴」「とうろう作り」「光うちわ」といった工作や、「AI(ChatGPT)で自分が主人公の本を作ろう」「マイクラで楽しくプログラミング体験」といったIT系の体験イベント、また「ひとくち揚げパンづくり」などのワークショップが実施されました。

塩と暮らしを結ぶ運動では、イベント会場での熱中症対策のため、塩飴の提供という形で協賛することとしたものです。

当日は、猛暑にもかかわらず、親子連れを中心に約750名の来場があり、各種のワークショップイベントを楽しんでいただきました。

塩と暮らしを結ぶ運動の塩飴は、猛暑の折から大変な人気で、提供した500セット全てをお持ちいただきました。多くの方に、熱中症対策に役立てていただくとともに、塩飴に同封したリーフレットにより熱中症に関する情報についてもお伝えすることができました。



写真提供：エコファミリーしんぶん